

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】平成29年12月14日(2017.12.14)

【公開番号】特開2016-87532(P2016-87532A)

【公開日】平成28年5月23日(2016.5.23)

【年通号数】公開・登録公報2016-031

【出願番号】特願2014-223845(P2014-223845)

【国際特許分類】

B 08 B 3/02 (2006.01)

【F I】

B 08 B 3/02 C

【手続補正書】

【提出日】平成29年10月31日(2017.10.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

洗浄対象である敷板の移動を可能にする第1の移動手段と、
前記敷板の移動を可能にする第2の移動手段と、
第1の移動手段から第2の移動手段に向かう経路の途中に設けられた洗浄液噴射手段と
、を具備する敷板用洗浄機。

【請求項2】

前記第1の移動手段と前記第2の移動手段の一方から他方へ敷板を移動できるように、
該移動手段がそれぞれ設けられている、ことを特徴とする請求項1に記載の敷板用洗浄機
。

【請求項3】

前記第2の移動手段は、敷板とともに回転できるように設けられている、ことを特徴とする
請求項1又は2に記載の敷板用洗浄機。

【請求項4】

前記第2の移動手段は、敷板を載せた状態で該敷板をひっくり返すことができるよう
に設けられている、ことを特徴とする請求項1乃至3の何れかに記載の敷板用洗浄機。

【請求項5】

前記第2の移動手段は、
前記敷板の底面側と対向するように設けられた複数の底面側ローラーと、
前記敷板の上面側と対向するように設けられた複数の上面側ローラーと、
前記底面側ローラーと前記上面側ローラーとの間に位置し、前記敷板を進入させるため
のスペースと、を含んで構成されていることを特徴とする請求項1乃至3の何れかに記載
の敷板用洗浄機。

【請求項6】

前記第1の移動手段は、複数のローラーを含んで構成され、
前記複数のローラーは、外側フレームに対して回転自在に設けられている、
ことを特徴とする請求項1乃至3の何れかに記載の敷板用洗浄機。

【請求項7】

前記第2の移動手段は、内側フレームと、該内側フレームに対して回転自在に設けられ
た複数のローラーと、を含んで構成され、

前記内側フレームは、外側フレームに対して回転自在に設けられている、ことを特徴とする請求項1乃至3の何れかに記載の敷板用洗浄機。

【請求項8】

前記洗浄液噴射手段は、前記敷板の上面側と底面側の何れか一方または双方に対して洗浄液を噴射するための噴射ノズルを含んで構成されている、ことを特徴とする請求項1乃至3の何れかに記載の敷板用洗浄機。

【請求項9】

請求項1～8の何れかに記載の洗浄機を用いた敷板の洗浄方法であって、洗浄対象である敷板を第1の移動手段に載せる工程と、敷板を第1の移動手段から第2の移動手段に向かって移動させる工程と、敷板の移動途中、移動前、移動後の少なくとも何れかのタイミングで、洗浄液噴射手段により敷板の片面または両面を洗浄する工程と、第2の移動手段に至った敷板の上下方向の向きが、予め定めた向きと一致する場合に、該敷板を第2の移動手段から降ろす工程と、を含むことを特徴とする敷板の洗浄方法。